

水鳥の池の前 マップ番号①

スタッフ満場一致で暖かさナンバー1の場所。陽の光が長い時間当たるので、時には暑いくらいです。ベンチで、里山の景観を楽しみながらほっこのんびりがおすすめです。

湿地や池に来る野鳥に出会えるのもおすすめのポイント



音聞く機スポット マップ番号②

林の中の散策路の途中にあり、音を楽しむ展示のあるスポットです。ここは木々が途切れて空に出会える場所で、お昼近くになるとぼかぼか暖くなる超穴場スポット！ぜひベンチに座って一休みしてください。

耳からもほっこりな癒しを！

霜柱さくさくエリア マップ番号③

大谷戸湿地脇の散策路は、毎朝のように立派な霜柱ができます。スタッフはみんな踏むのが大好き！踏みしめた時の音と感触を味わうだけでもほっこりしますが、踏み歩くと自然と体もぽっぽと温かくなりますよ。

霜柱を踏む様子はこちらでご覧いただけます→
(さいたま緑の森博物館Twitter)



雑木林更新エリア マップ番号④

みどり森ボランティア会が、雑木林を維持するために必要な伐採やその他の手入れをしているエリアです。日当たりがいいので、ここを通る散策路も暖かい！

ボランティアのみなさんのがんばりがほっこりスポットを作っているんですね



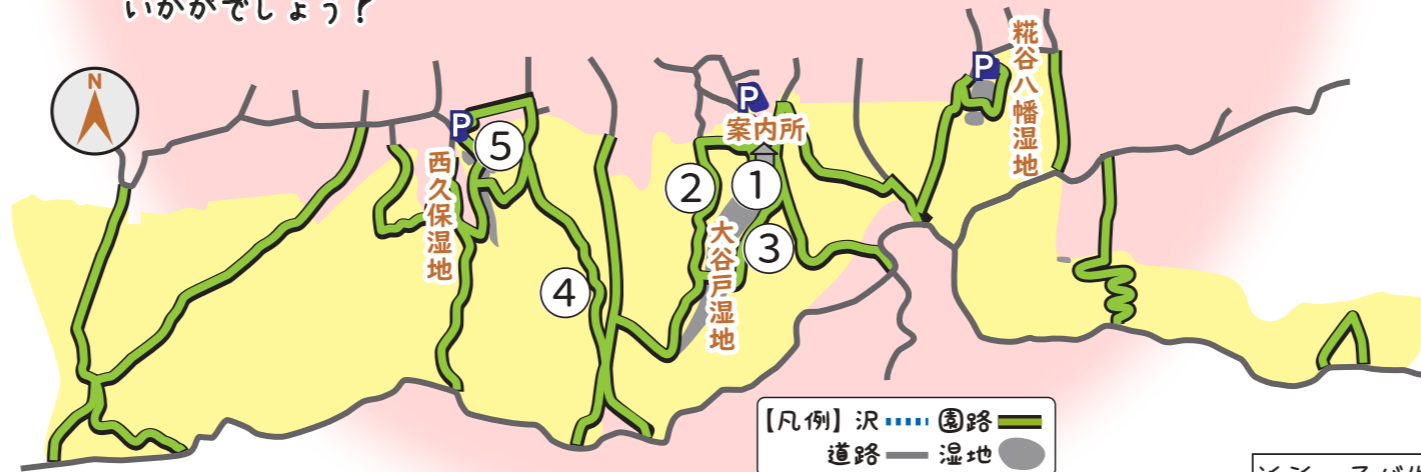
みどり森

冬のほっこりスポット

年が明け、一年で一番寒い時期になりましたね。お散歩する人も少なくなる時期ですが、みどり森にはスタッフおすすめの、冬でもほっこりするような場所や時間がいくつかあります。冬の楽しみの1つとして、ほっこりスポットをめぐる散策なんて、いかがでしょう？

【この特集でのほっこりスポットとは…】

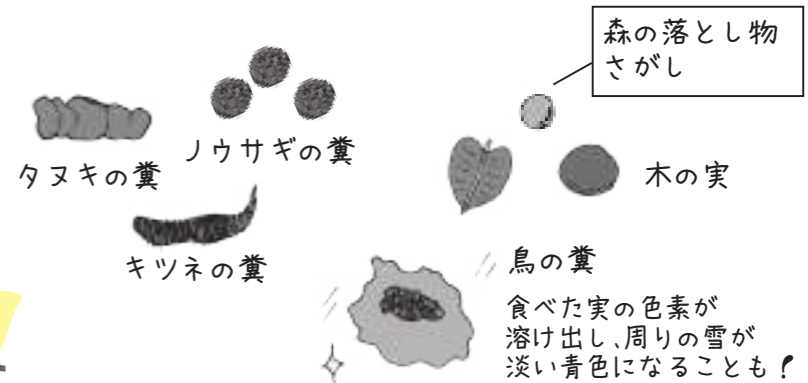
- スタッフが他の場所より暖かいと感じた場所や時間
- 寒さも忘れるほど五感の癒しになると思った場所



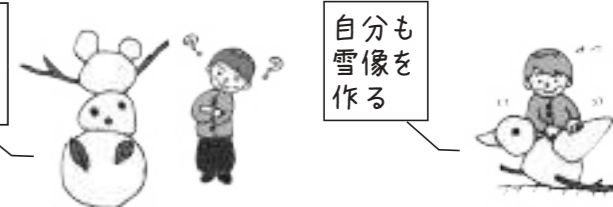
雪の降った後 園内各所

もちろん雪は冷たいのですが、しっかり防寒防水対策した上ならば、とにかく楽しい雪の後！

動物や鳥の足跡さがし



近所の子が作った雪像を「これはなんだ？」と想像する♪



自分も雪像を作る

西久保湿地 マップ番号⑤

雑木林、田んぼ、茶畑…と昔ながらの谷戸の景色を楽しめる西久保湿地は、陽当たりも良く、五感も体もほっこりする場所。

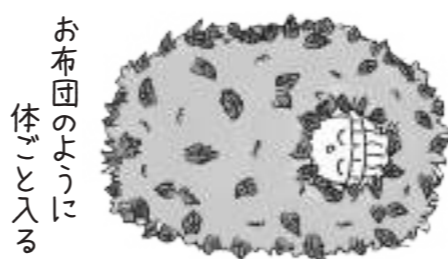
ベンチや畔まわりでは春の花が咲いてしまうことも！

落ち葉の中 園内各所

みどり森の冬は、秋に落ちた葉が積もっています。日当たりのいい場所で、落ち葉を少し集めてこんな風になると…



足湯的に入る



お布団のように体ごと入る

体が少し暖くなるだけでなく、気持ちも暖かくなりますよ。

最後に、冬の魅力をもうひと押し！

冬の散策はココがいい！



⇒みなさんからのほっこりスポット&冬の散策はココがいい！もお待ちしています。

※安全のため、雪の後の散策はスタッフによる園路巡回の後にしましょう。窓口やHPでご確認いただけます。

みどり森インタープリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタープリターによる四方山話のコーナー。
みどり森で起こった出来事や面白いこと、ビックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

みどり森「いきものがたり」

今号の担当：長谷川 勝（まちゃ）

みどり森には、様々な生きものが生息しています。そのため、生きものが関係したハプニングや不思議な出会いがあります。今回は、そのほんの一部をご紹介します。

その1：タヌキのしわざ？

ある日、スタッフが、使っていた作業用手袋を倉庫の外に置いて帰宅しました。その翌日、なんと、その手袋は、全ての指先が無くなった状態で発見されたのです。

現場の状況と切り取られた部分を見ると、タヌキの仕業のようです。タヌキは雑食性で、匂いのあるスナック菓子の包装や手袋のゴム部分がフンの中に見つかることがあります。お菓子の匂いがするならば別として、なぜタヌキが手袋のゴム部分をかじるのかは不明です。歯ごたえを楽しんでいるのか？はたまた、作業後の汗のにおいが好きなのか？謎は深まるばかりです…。

※その後、スタッフはタヌキにかじられないよう、作業用手袋を外に置かないように気を付けています。

その2：ヒキガエルの謎

これは、一番最近起きた、いきものがたり。西久保湿地のトイレが詰まりかけているとの連絡を受け、スタッフが排水溝の清掃に行った時のことです。排水溝に通じるマンホールの蓋を1つずつ開け、詰まりを確認していきました。1つ、2つ、3つ目を開けた時です！なぜか排水溝の中に体長約13cmのヒキガエルが！！「何で君はここにいるの？」と思わずカエルに聞いてしまいました。

なぜカエルがいるのか？本当に謎でした。蓋はカエルの力では開けられないはずなので「オタマ時代に心無い人にトイレに流されて成長した説」「成長してからトイレに流された説」など色々と想像してみましたが、答えは見つかりませんでした。みなさんは、どう推理しますか？

色々な生きものたちとの遭遇のあるみどり森、お互い上手くお付き合いしていければと思っています。みなさんもゴミを落とさないように気を付けつつ、見つけた生きものと仲良く付き合ってくださいね。

さいたま緑の森博物館 利用案内



狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

HP <https://saitama-midorinomori.jp/>
※ QRコードから開けます

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日が休館)
祝日の翌日、年末年始

所在地 埼玉県入間市宮寺889-1

電話・FAX 04-2934-4396

アクセス 公共交通機関をご利用の場合、
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行き
または「金子駅入口」行き乗車、約25分
「荻原バス停」下車、徒歩約10分
※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。



緑の森博物館の 利用ルール

緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- ① 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- ② 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- ③ 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- ④ 犬などのペットを放さないでください。
(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
- ⑤ 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- ⑥ バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ⑦ ゴミは持ち帰りましょう。
- ⑧ ラジコンやドローンは使わないでください。

さいたま緑の森博物館
ニュースレター
Saitama Midori-no-mori Nature Park

はくぶつかんだより

No. 48

いよいよ冬本番ですね！みどり森（さいたま緑の森博物館の愛称）では、12月15日に今季で初めて最低気温が氷点下となり、それ以降凍った池や氷柱など すっかり冬らしい装いです。

古代中国で作られた季節の移り変わりの指標となる「二十四節気」によると、年明けから（1/6～）は「小寒→大寒」と言われ、イメージ通りの寒い様子が際立っています。しかし、節分を過ぎると「立春→雨水→啓蟄→春分」とすっかり春を感じる言葉に変わってきます。寒い季節と一括りにしてしまいがちですが、それだけ1～3月の自然の動きは目まぐるしいということですね！今年「寒い冬ならでは」を楽しみつつ、次の季節への変化も楽しんでみてください。



イベント情報（1～3月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。
また、当館ホームページからもお申込みできます。

イベント名	実施日	対象、定員等	概要	申込期間
里山体験教室 「伐採体験とミニほだ木作り」	1/22 (日) 10:00～14:00	対象：小学生以上 (小学生は保護者と参加) 定員：20名(抽選) 参加費：300円(保険・材料代)	雑木林の冬の管理作業「伐採」を体験。作業で伐った木に、しいたけの菌を打ち込んでミニほだ木を作ります。	受付中 ～1/5(木)
みどり森お助け隊 「常緑樹の伐採」	1/28 (土) 10:00～12:00	対象：小学生以上 (小学生は保護者と参加) 定員：20名(先着) 参加費：100円(保険代)	みどり森内で活動しているボランティア団体や当館スタッフが普段どういったことを行っているのか、気軽にお試し体験できます。	1/4(火)～ (先着順)
里山ようちえん【カエル組】	2/5 (日) 10:00～13:30	対象：R4年4/1時点で 満4・5歳児と親御さん 定員：20名(抽選)	参加費：親子2名で1,000円 1名追加ごと500円	1/5(木) ～18(水)
里山ようちえん【オタマ組】	2/8 (水) 10:00～13:30	対象：R4年4/1時点で 満2・3歳児と親御さん 定員：15名(抽選)	子どもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当と飲み物持参。お菓子付き。	1/8(日) ～21(土)
みどり森 ボランティア養成講座	① 2/12 (日) ② 2/26 (日) ③ 3/5 (日) 全3回10:00～15:00	対象：中学生以上 (中学生は保護者と参加) 定員：20名(先着) 参加費：300円(保険・材料代)	みどり森でボランティア活動を希望する方のための講座。狭山丘陵の成り立ちから博物館の設置経緯や活動を学び、全3回受講後に「みどり森ボランティア会」に登録できます。	1/12(木)～ (先着順)
親子はじめの自然観察会 「早春のカエル観察」	2/18 (土) 9:30～12:00	対象：小学生と保護者 定員：20名(抽選) 参加費：100円(保険代)	親子向けの観察会。2月～3月はアカガエルの産卵期。春一番に動き出すカエルの様子を観察しましょう。	1/18(水) ～1/31(火)
みどり森ガイドウォーク	1/8 (日) 11:00～12:00 2/11 (土) 13:00～14:00 3/12 (日) 11:00～12:00	対象：どなたでも 定員：15名(先着) 参加費：無料	案内所の周辺で、旬の自然を楽しむプログラムです。内容は当日、窓口にてお知らせします。	当日受付 直接窓口まで

新型コロナウイルス感染症対策によるイベント対応について

各種イベントは、感染症対策のため、内容や定員の調整を行い実施させていただく場合がございます。その他、変更等がある場合には、当館ホームページにてご案内いたします。